



日本赤十字社  
Japanese Red Cross Society

成田赤十字病院

広報誌

〒286-8523

千葉県成田市飯田町90-1 TEL.0476-22-2311(代)

ホームページ <http://www.naritasekiyuji.jp/>

2010.02 第22号



## 基本理念・基本方針

### 【基本理念】

赤十字の基本理念に基づき、患者様の権利と医療人としての倫理を守り、医療の質の向上と患者様中心の「こころあたたかい医療」の実践に努めます。

### 【基本方針】

- ① 地域の皆様から信頼される病院を目指します。
- ② 救急医療の充実、安全でより高度な医療の提供に努めます。
- ③ 地域の医療機関との連携強化（病診連携、病病連携）に努めます。
- ④ 国内外の医療救援活動に積極的に参加します。
- ⑤ 健全な経営と働きがいのある病院を目指します。

## パキスタンに看護師長を派遣 ～国際救援活動～

平成22年3月17日(水)、パキスタン北部紛争犠牲者救援事業に従事するため、当院から国際救援要員である松崎安容<sup>まつざきやすえ</sup>看護師長がパキスタン北西部のペシャワールへ出発しました。

この活動は、赤十字国際委員会(ICRC)の要請に日本赤十字社が応えたもので、ICRCが運営する病院において、紛争犠牲者などへの看護業務等を提供することとなっています。



## 乱気流事故！ 成田赤十字病院傷病者緊急受入れ

2月20日午後3時ごろ、ユナイテッド航空の空港職員から同県成田市消防本部に「米ワシントン発成田行きユナイテッド航空897便が乱気流に巻き込まれ負傷者が出ている」という通報があり、同機が成田国際航空着陸後、成田赤十字病院は軽症者14名の緊急受入れを行いました。



赤十字思想誕生150周年記念

# 日本赤十字社所蔵美術展

～あなたに届けたい、「人道」への想い～



小磯良平「集い」1977年

平成22年5月1日(土)～30日(日)

\*6日(木)、10日(月)、17日(月)、24日(月)は休館日

■開館時間：9：00～16：30

■主催：日本赤十字社千葉県支部、千葉県立美術館

■後援：NHK千葉放送局、千葉テレビ放送、ベイエフエム、千葉県ケーブルテレビ協議会、千葉日報社、読売新聞社千葉支局、朝日新聞社千葉総局、毎日新聞社千葉支局、産経新聞社千葉総局、日本経済新聞社千葉支局 (順不同)

■入場料：大人300円(240円) 高校・大学生150円(120円) 中学生以下・65歳以上は無料

※( )は20名以上の団体料金



【交通案内】  
電 理一浜京葉線または千葉都市モノレール(千葉みなと駅)から徒歩約10分  
自動車で中央区千葉駅前からタクシーで約10分 東京方面/京葉線自動車道「高津野圭野」ICから約20分  
横田方面/京葉道路7011 ICから約20分 東北・本郷方面/京葉道路「松ヶ丘」ICから約20分  
駐車場/無料(97台)



日本赤十字社

Japanese Red Cross Society

人間を救うのは、人間だ。Together for humanity

千葉県支部

〒260-8509 千葉市中央区千葉港5番7号  
TEL 043-241-7531 <http://www.chiba.jrc.or.jp/>

会場 千葉県立美術館

CHIBA PREFECTURAL MUSEUM OF ART

〒260-0024 千葉市中央区中央港1丁目10番1号  
TEL 043-242-8311 <http://www.chiba-muse.or.jp/ART/>



# 赤十字活動とボランティア

## 青少年赤十字

青少年赤十字加盟校である富里市立洗心小学校・印西市立小林中学校の生徒さん達が、入院患者さん達を訪問しました。

生徒さん達は合唱、リコーダー演奏などを披露し、患者さん達を元気づけました。

\*青少年赤十字とは、学校教育の中での実践活動を通し、他者との関わりの中で人の命を大切に、人々の福祉に貢献できる自律した幼児・児童・生徒の育成を目指した事業です。

小・中・高等学校、幼稚園、保育所の中に組織されており、日本では約1万校が加盟し、250万人の青少年赤十字メンバーがいます。



## ハンドベル贈呈

「病気と闘っている子供達に何かお役に立てれば」と、JALスカイ(株)社員会ボランティア部の皆さまから、小児科病棟へ「ハンドベル」のプレゼントがありました。

これは、成田市「ふるさと祭り」のフリーマーケットで得た収益金の一部から購入していただいたものです。



## お正月料理

お正月をご自宅などで過ごすことができない入院患者さんのために、栄養課が丹精を込めて正月の「特別食」を用意いたしました。

また、お一人お一人のお膳には、佐倉市地域奉仕団の壁谷さんを中心としたグループの方々から、「早くお元気になりますように！」との思いが込められた折鶴が毎年添えられています。



## ひな祭り

病気で入院を余儀なくされている子供達が少しでも喜ぶようにと、病院ボランティア会の皆さんが中心となり、小児科病棟に「ひな人形」の飾りつけを行いました。



# 日本赤十字社の事業 救護活動

## 列車事故発生!! 交通災害訓練

2月18日(木)、12時45分「JR成田駅付近の踏切に大型トレーラーが立ち往生し、4両編成の普通列車と衝突! 多数の負傷者が発生した」という**想定**のもと、千葉県内にあります日本赤十字社各施設(千葉県支部、成田赤十字病院、千葉県赤十字血液センター)は、列車事故交通災害への負傷者救出救護訓練と成田赤十字病院への負傷者受入訓練を実施しました。

### 救護活動は、赤十字の第一義的な活動です。

これまでも赤十字は、傷病者の救護等にあたった戦時救護、地震、火災、風水害等への災害救護、航空機・船舶の避難、列車事故等の交通災害など多様な救護活動を展開してまいりました。

今回の訓練は、成田市を会場とし、JR東日本千葉支社並びに成田市消防本部、そして多くのボランティアの方々との連携のもとに実現できたもので、大規模な交通災害に対応した救護体制の検証と関連機関との協働を通じて今後の救護体制を強化することを目的に行いました。



## キャンペーン

世界各地で多発する自然災害や地域紛争等による犠牲者の緊急援助などの資金募集のため、日本赤十字社は「NHK海外たすけあい」に協力しています。成田赤十字病院においても12月10日(木)にキャンペーン活動を院内で行い、通院患者様などから積極的な義援金の協力を得ることができました。



## 「週休二日制」実施による診療体制の変更について

当院は、現在4週6休制(第2・4土曜日休診)で診療を行っておりますが、日本赤十字社は「ゆとりある社会」の実現に向けた国の施策を踏まえ、週休二日制の実施に取り組んでおり、当院におきましても平成22年4月1日から「週休二日制」を実施し、診療日を月曜日から金曜日までに変更することといたしました。

地域の皆さま及び関係者には大変ご不便をお掛けすることとなりますが、何とぞ各別のご理解とご協力をいただきますようお願い申し上げます。

